

常任委員会報告

総務財務委員会

6月定例会付託議案審査

議62 三原市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

【概要】 開票管理者等の報酬の算定方法の見直し、投票管理者の交替制が認められた事に伴う報酬額及び選挙長等の報酬額の改定を行うため、条例の一部を改正するもの。

【主な質疑の内容】

問 投票管理者に交替での出務が認められるが、人材確保の点で優位に働くのか問う。

答 投票時間が早朝から夜間まで長時間に及ぶことから、これまで人材確保に苦労した。交替制の導入は効果がある。

問 開票管理者の報酬面での条件が悪くなるが、どうか。

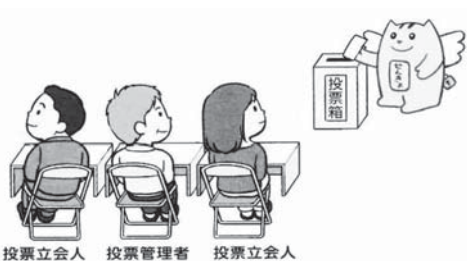
答 開票時間が日をまた

いだ場合、2日分の報酬を支払ってきたが、この改正により1日分の報酬になる。

選挙管理委員の中から開票管理者を選定しており、理解いただいている。

【採決】

採決の結果、議第62号他7件は、全員一致、原案どおり可決した。



投票立会人 投票管理者 投票立会人
「投票ガイドブック」
(公益財団法人明るい選挙推進協会)

行政説明案件

「受益者負担の適正化基本方針の骨子(案)について」

【概要】

公の施設に係る使用料等について、「受益者負担の適正化」を図るため、基本方針を策定の上、必要な見直しを行う。

問 コストの見える化をしないと市民の理解が得られないのではないか。

答 今回の方針を取り組む上で受益者負担となる経費等は、見える形で進める。

「ペアシティ三原西館1階の賃貸借について」

【概要】

(株)八天堂事務所として一部を賃貸する。

問 この度、(株)八天堂が事務所として入居するが、駅前には商業エリアという考え方はなくすのか。

答 従前と変わらず駅を含めた中心市街地は、商業エリアで賑わいの拠点として、新たな活性化計画の認定をめざし作業を進めている。

経済建設委員会

6月定例会付託議案審査

議68 三原市営住宅設置、整備及び管理条例の一部改正について

【概要】 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則の一部改正に伴い、里親制度における里子等が親族に準ずる者として、特定公共賃貸住宅等に入居することが可能となったことから、条例の一部を改正するもの。

【主な質疑の内容】

問 今回の改正により、入居資格が緩和された里子等親族に準ずる者の定義はどのようなものか。

答 法令では、里親制度に基づく里子のほか、自治体独自のパートナーシップ制度に基づく同性パートナーが想定されている。

【採決】

採決の結果、議第68号は、全員一致、原案どおり可決した。

行政説明案件

「広島県下水道事業広域化・共同化計画の取り組み状況について」

【概要】 下水道事業の経営環境の悪化を見据え、県と各市町で、施設の広域化や維持管理の共同化などに取り組むことにより、経営基盤を強化し、持続可能な事業運営を確保することを目的に、広島県下水道事業広域化・

共同化推進会議で協議及び調整を進めている。

【主な質疑の内容】

問 取り組みの中で、どのような課題があがっているのか。

答 汚泥燃料化施設の共同設置は、処分コストが現状より高額となるため見送った。

また、維持管理費の共同化については、対象業務の発注時期及び委託内容が、各自自治体でバラバラであり、統一には課題がある。

災害合同訓練の実施は、課題なしとしたが、初回のため、地震発生時の伝達訓練だけしか実施していない。災害時対応はこれからである。

問 汚泥燃料化施設の共同設置により、CO2排出量削減の効果はないのか。

答 汚泥の運搬距離が長くなり輸送時のCO2排出量は増加するが、汚泥を代替燃料化することにより全体としては排出量削減となる。しかし、現状よりコスト高となるため設置を見送った。